

【第2回】学校運営協議会

と き／令和4年10月17日（月）19：00～21：00

ところ／南が丘小学校 ふれあいホール

1 報告事項

(1) 令和4年度「全国学力・学習状況調査」結果・分析及び今後の取り組みについて

報告の内容は以下の通りです。

〈国語〉

○全国と比較して、「書くこと」に関しての数値が低かった。

- ・問いに対して、意図や目的を明確にしながら答える。
- ・問いを思い込みで理解して問題を解いてしまう。
- ・答え方の条件を満たすことなく解答してしまう。

と課題が見えてきました。

その課題に対して、

○日々の学習に課題解決に繋がるような学習活動を取り入れ、日常的に力をつけていけるようにする。

と確認をしました。

〈算数〉

○「根拠を示し説明すること」「算数用語を用いて説明すること」に課題がある。

- 「割合」に関する問題の正答率が低かった。
- 数字を見て思い込んで問題を解いてしまう。

と課題が見えてきました。

これらの課題に対して、

- 日常生活に即した問題に取り組んでいく。
- 国語と算数と共に系統立てて学習に取り組んでいく。
- 学 VIVA 等の学習教材を活用して様々な問題に触れる。

ということを確認しました。

〈理科〉

- 思い込みによる誤答が多かった。
- 自分の経験のみで解答してしまう。

という課題が見えてきました。

これらの課題に対して、

- 問われていることに対して、きちんと理解して問題に合わせて正しく解答することができるように日常的に取り組んでいく。

と確認しました。

また、結果を踏まえ校内研修でもPDCAサイクルを大切にして児童の課題解決につながる指導に取り組んでいくことを確認しました。

(2) その他

特になし

2 協議事項

(1) 学校自己評価の中間評価

学校が目指す子どもたちの姿、「知徳体」の取り組みについて中間評価の報告を行いました。報告内容は以下の通りです。

〈知〉

- チャイム前席はできるようになってきているため、継続して取り組んでいく。
- 安心できる環境づくりのために聴き方、話し方を意識して指導を引き続き行っていく。
- 学年に応じた指導を引き続き行っていく。

〈徳〉

- 具体的な場面を想定し、児童に考えさせ日常生活に生きる指導を行う。
- 挨拶について、自然と子どもたちの口から出ている様子が見られるため、今後も引き続き挨拶を大切にしていく。
- 一人の良い行いが数人に広がり、それが全体に広がるような今の雰囲気大切にしていく。

〈体〉

- 外へ積極的に遊びに行く児童が増えてきたため、引き続き奨励していく。
- 食育を通して、個に応じた指導と意識づけを行っていく。

これらの報告に対して、

- 評価の観点にあいまいさがあると、児童の質問の理解の違いが生まれ、回答に影響してしまう。
- 挨拶同様、「ありがとう」「ごめんなさい」が自然と口から出るような習慣づけに取り組んでほしい。
- 食事のマナーが少し気になるため、トイレのスリッパの取り組み同様、継続して指導を行ってほしい。
- 休み時間に体育館の開放を行ってはどうか。

等の意見が出されました。

(2) 学校支援のあり方について

学校支援体制のあり方について、

- 地域と共に子どもたちを育てていくことを大切にして活動をしている。
- 安全パトロール会員が減ってきている。
- 少しずつコロナ禍前の活動に戻りつつある。
- 子どもたちの経験を充実させることができるような支援をしていきたい。

等の現状を含め説明・報告をしていただきました。

(3) その他

PTA より

- 挨拶についての話があったことを受け、全校児童に対して挨拶を大切さについて今一度考えてもらうきっかけづくりになるようなお便りの配付を行う。このPTAの取り組みに諸団体も協力してもらい、挨拶の輪を南が丘地区全体に広げていきたいと考えているため、ぜひ参画してもらいたい。

との提案があり、学校を含む諸団体で協力して取り組んでいくことを確認しました。

協議事項はその他を含めて、質問や意見ののち、すべて承認されました。

4 連絡事項

(1) 今後の予定

- ・ 第3回学校運営協議会 2月20日（月）